

# 糖尿病保健指導連携体制構築事業

全国に比べて壮年期世代の死亡率が高い高知県では、壮年期の死亡率の改善を大目標に掲げ、血管病の重症化予防に取り組んでいます。

本学では、高知県から委託を受け、看護師を核とした糖尿病患者への継続的かつ効果的な生活指導を構築するために、活動手順書を作成し、病院の外来等に従事する糖尿病療養指導士の資格を持つ看護師を、「血管病調整看護師」として育成し、保険者等との連携を促進し、高知県内の糖尿病が重症化するハイリスク者及び治療中断者を減少させるための体制づくりを支援しています。

